

希望を語る

第 248 号
2022.4.1

2000 年 8 月 発 足

21 年の歴史を持つ患者会“希望を語る会”ニュースレター



希望を語る会事務局：健康増進クリニック
TEL03-3237-1777 Fax03-3237-1778
www.kenkou-zoushin.com info@kenkou-zoushin.com

鉄が癌細胞を破壊する

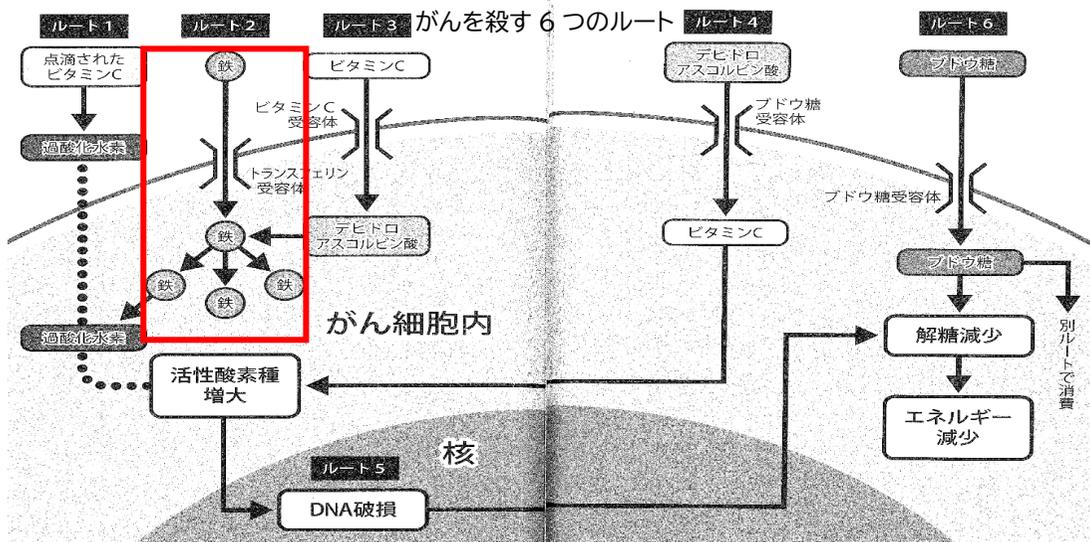
院長 水上 治

正常細胞に比べ、なぜ癌細胞が鉄分に富んでいるか、長い間の謎でした。近年新しい発見がありました。生体は癌細胞に鉄を取り込み、活性酸素を増やして、自分の癌細胞をやっつけようとしているようなのです。鉄が癌細胞を死に追いやるので、フェロトーシス（鉄依存細胞死）と呼びます。

新著「がんで死なない最強の方法」のP140-141にありますように、癌細胞は鉄分を貯めこみ、ビタミンC点滴によって細胞外に発生したH₂O₂（過酸化水素）が癌細胞に侵入して、癌細胞内の増加した鉄と反応してより活性酸素を増やして（活性酸素種増大）、癌細胞のDNAを損傷します（図）。すなわち、癌細胞中の鉄分が多ければ多いほど、癌細胞内により多くの活性酸素が作られ、より癌細胞を破壊します。フェロトーシスを応用した抗癌剤が研究され始めました。実は超高濃度ビタミンC点滴療法はフェロトーシスを応用したがん医療です。

そこで当院では、癌でビタミンC点滴を受けている人の血液検査を行い、癌細胞中の鉄濃度の推定をします。もし血清鉄や貯蔵鉄などのマーカーが低ければ、鉄剤を飲んでいただいて癌細胞中の鉄分を増やし、ビタミンC点滴の癌細胞への破壊力を強めます。鉄の服用は血液検査が正常化するまで続けます。

この方法は、ビタミンC点滴の量や回数を増やさなくても、より高い抗癌効果が期待できます。使う鉄剤は、医療用の鉄剤（非ヘム鉄）では胃腸などに副作用が出やすいので、ヘム鉄と言って動物由来のサプリメントを用います。副作用は殆どなく、安心です。貯蔵鉄が満タンになれば、服用を止めます。



五行歌

小林美智代さま

体の機能が
落ちていく中で
つめと髪はのびる
体の不思議
いのちのおどろき

愚痴をこぼさない
文句を言わない
くすり返し
同じことを話さない
日々、自分に問う



カササギ (2022.3.27)
桜の木に巣作り S.S

「宮藤さんに言ってもしょうがないんですけど」

井戸田健二さま

先日、ラジオで「宮藤さんに言ってもしょうがないんですけど」と言う番組を聴いた。宮藤官九郎さんが、離婚に関する愚痴を聞いた。

財産分与を巡り妻と乾燥機付き洗濯機を取り合ったという人、外国人の夫と離婚した人、離婚調停に時間がかかった人らの大変な体験が赤裸々に語られていた。

相性に折り合いをつけるのか、つけないのかは人それぞれだろうが、人間の魂の複雑さに感じ入った。

みーこねーちゃんの絵手紙

佐藤美恵さま

この作品は 2011 年書き始めた頃の作品です。



佐藤様は H7 年に脳梗塞で左半身麻痺となり、H24 年より当院にて鍼治療を開始しました。元副院長の加藤医師の勧めで始めた絵手紙。もともとは右利きですが、左の麻痺を克服するために、左手で書いています。

世界医療視察 2

オーストリアの保養所

院長 水上 治

前回、ドイツの保養施設の訪問について書きましたが、その近代版として、2012年に訪れたドイツ語圏であるオーストリアの保養所訪問記を報告します。

毎夏ザルツブルク近郊のラドン病院を訪問していたので、医療関係者なら興味あるだろうと通訳の人に案内されたのが、近郊にあるクアアルト（保養所）です。やはり郊外にあり、プールや遊歩道があって、地元の人たち（初老期から老年期）がゆったりと保養生活を楽しんでいます。ドイツ語圏の3国（他にスイス）ではずっとこの保養所のシステムが守られています。私もさっそくこの気持ちよい温水プール(写真1)で泳ぎました。こちらの人はノルディックウォーキングというのか、スティックを使って歩いています。ホテルのようになっていて、患者は皆健康教育を受け、家族も泊られます。オーストリアの人も、安易に薬物に頼るのではなく、なるべく自然の中で病気をコントロールしたいという思いが強いようです。保養所の中に入ると、団らん室があり、老人たちが歓談していました。栄養学や運動療法を学ぶコースもあります。

私にとって大変興味深かったのは、循環器科医などがいるのは当然としても、自然医療医も同じ数だけ揃っていることです（写真2、上が標準医療の医師、下が自然療法医）。西洋医療しか認めない日本ではありえません。こちらの人の多くは、できるだけ薬に頼らないで、病気をコントロールしたいのだということがよくわかりました。

日本にもこのような病院ができるといいですね。

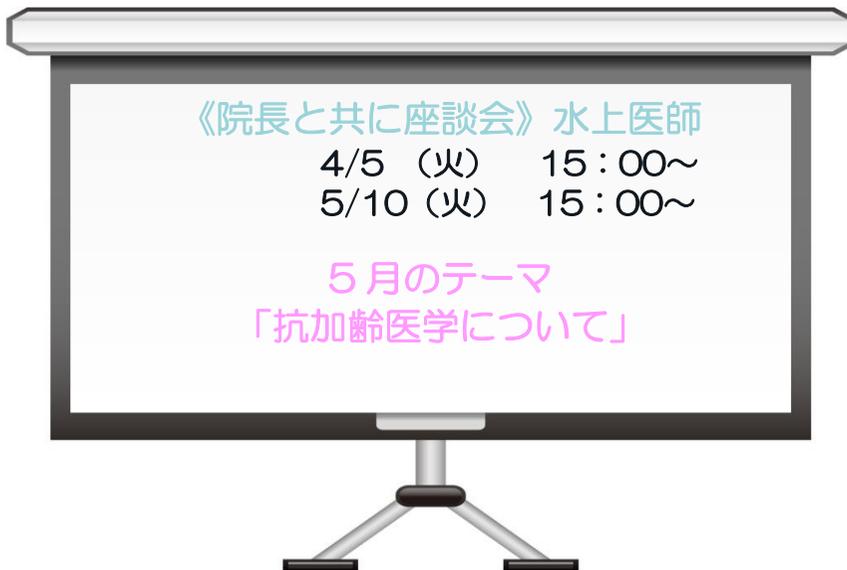
写真 1



写真 2



★「希望を語る」は患者さまの体験談や、また特技を生かしたメッセージ、いま語りたい事、その他何でも、情報交換の場を提供させていただく冊子です。写真や原稿などございましたら是非、事務局またはスタッフまでお知らせください。お待ちしております。



★ 診療についての重要なお知らせ ★
4月・5月の日曜開院日： 4/10・4/24・5/15・5/29

引き続き除菌作業を行いながら診療させていただきます
 患者さまにも、マスク着用と手指の消毒のご協力をお願いいたします
 ご不便をおかけいたしますがどうぞよろしくお願いいたします

曜日	治療時間	電話受付
月・火・木・金	9:30~16:30	9:15~16:00
日曜日 (月2回)	9:00~14:00	8:45~14:00
※ 定休日：水曜日 / 土曜日 / 祝祭日 ※ 日曜日の院長外来を受け付けます		

🌸 今月のお花 🌸 **カーネーション・ストック・マーガレット・ニューサイラン**



花冷えとはよく言ったもので、桜が咲くと本当に寒い日が続きますね。

今月は「元気な春」をイメージしたお花を生けてみました。

真っ赤なカーネーションにふわりと可愛いピンクのストック。勢いのある美しい緑のニューサイラン。そして昔から皆に愛されているマーガレット。マーガレットは「好き嫌い…」と言いながら花びらを1枚ずつちぎって占っていた事から「恋占い」という花言葉がついたそうです。ちなみに、マーガレットの花びらは7枚なので、好きから始めれば、必ず「好き」で終わります。